地方独立行政法人 広島市立病院機構

広島市立
北部医療センター安佐市民病院

Hiroshima City
North Medical Center Asa Citizens Hospital

看護部

副院長 / 看護部長
松原　朱美

看護部長　あいさつ

**専門職として、共に学び、共に成長し、
常に「患者さんのためにできること」を考え看護実践する
看護部であり続ける。**

●病院の特徴と看護部の使命

当院は、2022年5月に新築移転し病院名称も「広島市立北部医療センター安佐市民病院」となります。新病院は、地域救命救急センターの役割も担い地域での医療・在宅療養を支援し、さらに広島市だけでなく、県北部・隣県からも多くの患者さんを受け入れ、『断らない救急』『高度医療の提供』「生活を支える医療」を使命としています。

●看護部が目指すもの

患者さんの意思を尊重して、患者さんのニーズに沿って安全で安楽、安心な看護を提供する事が大切です。そのためにも、患者さんの些細な変化にも気づき、何故?どうして?と考え、根拠をもって看護実践することと、さらに患者さんの生きる力を支えていくケアも大切です。地域との連携を図り、病気になっても住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう、看護部の基本方針にもある「その人らしさ」を大切にし、看護専門職としての役割を発揮し、患者さんにかかわるすべての職種とのつながりを重視して多職種からなるチーム医療に取り組んでいます。

共に学び友に育つ専門職業人を求めたい

新人看護職員研修

❶新人はみんなで支える！

組織全体で人を育てていく教育体制
職場全体で新人を支えます

❷初期研修Ⅰ・Ⅱ

初期研修Ⅰ・Ⅱ（5週間）を実施し、その後は休日日勤、
夜勤が始まるまで指導者・プリセプターと共に学びます

❸学ぶ意欲を応援

個人のキャリアを支援する研修で、
自分の目指す看護を見つけます

院内の集合研修
院長・看護部長から病院の方針について説明があります

就職 基礎研修（オリエンテーション）

初期研修Ⅰ・Ⅱ
病院に慣れ、基本的技術
を習得します

所属部署に配属
プリセプター制度をとっています
いよいよ所属部署での経験開始、患者体験もあります
患者の気持ちに寄り添える日々を振り返りながら現場研修を進めます

4 5 6 7 8 9

新人スタッフのある1日

10時半
輸血確認し
準備中

12時
配膳中

8時
電子カルテで
情報収集

14時
点滴実施

15時
先輩とWチェックで
内服準備

勤務終了で
先輩と帰宅

北6病棟
小縣 佳友さん
広島市立
看護専門学校卒

集合研修
看護研究・実践報告会
Ⅳナース育成プログラム
エキスパート（認定看護師）研修

必須研修
レベルごとに必要な研修を設定

専門分野別研修
がん看護　がん化学療法
入退院支援　救急看護
重症患者看護　認知症看護
感染管理　慢性疾患看護
摂食嚥下障害看護

キャリアラダーシステム

ラダーⅤ	●看護単位において目標設定の参画や管理的側面などリーダー的役割を果たす ●看護実践・管理・研究等、あらゆる場面で教育的役割を果たす
ラダーⅣ	●部署の目的達成に向けてリーダーシップを発揮する ●実地指導者として後輩への指導的役割を果たす
ラダーⅢ	●チームリーダーや担当委員としてリーダー的役割を果たす ●アソシエイトや学生指導者として後輩への指導的役割を果たす
ラダーⅡ	●メンバーシップを発揮し、チームメンバーとしての役割と責任を果たす ●日々の看護業務においてリーダーシップがとれるプリセプターとして新人看護師の指導的役割を果たす
ラダーⅠ	●チームメンバーの一員として役割を認識し行動できる

中間評価
チェックリストで技術内容を確認します　個々の育成状況に合わせてチームで新人を育てます

フォローアップ研修
基本が身についたか確認します
新人仲間と逢ってリフレッシュ

看護研修・実践報告発表会
先輩たちの発表を聞いて看護を学びます
病院内の看護の取り組みがわかります

新人研修終了
1人で基本的な看護提供は出来るようになりました

ラダーⅠ研修

最終評価
チェックリストで成果を確認します

10　11　12　1　2　3

新人ナース Q & A

北4病棟
宮脇 早絵
広島市立
看護専門学校卒

Q なぜ看護師になろうと思いましたか
A 高校3年生の時の看護体験がきっかけす。笑顔で一人一人の患者さんに合わせて接している看護師さんの姿を見て、人の心に寄り添えるすてきな仕事をしてみたいと思って看護師を志しました。

Q 現在どのような仕事をしていますか
A 脳神経外科・内科の患者さんの看護を行っています。脳の疾患は障害される部位により様々な症状が出現するため、患者さんの状態に合わせてその人らしく生活できるようチームの先輩方やプリセプターに指導を受けながら看護をさせてもらっています。

Q 当院の印象はどうですか
A 新人看護師の教育制度が充実しています。日々、熱心に指導していただき、看護師として成長できる病院だと思います。

Q 休日には、どのように過ごしていますか
A 買い物をしたり、家でゆっくり過ごしています。

Q どのような看護師になりたいですか
A まだ、日々の業務を行うことで精一杯ですが、自信をもって患者さんと関われるように知識や技術を身につけ信頼される看護師になれるよう努力していきたいです。

Q これから就職される方へのメッセージ
A 急性期病院であり大変なこともあり悩むこともたくさんありますが、先輩方に指導していただきながら日々気づきや学びを得ることができ、自分自身のスキルアップに繋がっています。いっしょに理想の看護師像を目指していきましょう。

Q なぜ看護師になろうと思いましたか
A 母の入院がきっかけで、小学生の頃、誰かを支える看護師に憧れを抱き、なろうと思いました。

Q 現在どのような仕事をしていますか
A 消化器疾患の患者さんを中心に、入院から治療、治療後の経過、自宅に帰ってから患者さんが困惑することがないよう退院前に日常生活上の不安の傾聴や指導を行うなど患者さんの生活に支障がでないよう、患者さんの生活に寄り添いながら仕事を行っています。

Q 当院の印象はどうですか
A 新人教育に力を入れていただいており、安心して働ける病院だと感じました。

Q 休日には、どのように過ごしていますか
A 家でゆっくりしたり、実家に帰りリフレッシュしています。

Q どのような看護師になりたいですか
A 患者さんに寄り添い、細かなところまで配慮ができる視野の広い看護師になりたいです。

Q これから就職される方へのメッセージ
A 安佐市民病院は自分自身が安心して働け、自己成長につながる温かな職場だと思います。

南6病棟
島地 真帆
広島県立
広島皆実高等学校
衛生看護・専攻科卒

南7病棟
天川 莉沙
日本赤十字
広島看護大学卒

Q なぜ看護師になろうと思いましたか
A 看護師は身体、精神面共に患者さんを身近で支えることができやりがいを感じながら働くことができると思ったからです。

Q 現在どのような仕事をしていますか
A 口から食べたいという希望に添えるよう、誤嚥予防に取り組み、嚥下の評価や食後の口腔ケアを計画し肺炎予防に努め住み慣れた環境に帰れることを目標に看護を行っています。

Q 当院の印象はどうですか
A 新人教育に手厚くプリセプターだけでなく病棟全体で指導してくださるため、どの先輩看護師にも相談しやすく自己の目標に向かって取り組むことができています。

Q 休日には、どのように過ごしていますか
A 友人と買い物をしたり、たまにはドライブに行ってリフレッシュしています。

Q どのような看護師になりたいですか
A 医療に関する幅広い知識や技術を磨き、患者さんが安心して療養できるよう観察力や洞察力の優れた看護師になりたいです。

Q これから就職される方へのメッセージ
A コロナ禍で実習に行けなかったことへの不安もあるかと思いますが、周りにはたくさん支えてくださる先輩がいらっしゃるので一緒に頑張りしょう。

認定看護師、特定看護師の紹介

認定看護師

緩和ケア認定看護師
伊藤美幸　矢田和美　西岡由香

がん性疼痛看護認定看護師
升田　志保

集中ケア認定看護師
鈴木　美香

感染管理認定看護師
森合　真治

認知症看護認定看護師
上石　久子　西川　博子

慢性心不全看護認定看護師
影山　紗季

がん化学療法看護認定看護師
小原　由里

手術室看護認定看護師
森脇　竜一

特定看護師

特定行為を活かしてより質の高い看護を提供します

基本モデル:摂食・嚥下障害看護認定看護師
杉本　みほ

慢性疾患管理モデル(糖尿病ケア):
糖尿病看護認定看護師
山﨑　優介

救急・集中ケアモデル:慢性心不全看護認定看護師
小林志津江

基本モデル:感染に係る薬剤投与関連
感染管理認定看護師
齊藤　貴志

基本モデル:呼吸器関連・動脈血ガス分析関連
救急看護認定看護師
長見　由美

創傷管理関連　皮膚・排泄ケア認定看護師
神田　光太郎

がん専門看護師

がん看護専門看護師の6つの役割

実践
個人、家族及び集団に対して卓越した看護を実践します。

倫理調整
個人、家族及び集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決をはかります。

相談
看護職を含むケア提供者に対してコンサルテーションを行います。

教育
看護職に対してケアを向上させるための教育的な役割を果たします。

調整
必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々の間のコーディネーションを行います。

研究
専門知識及び技術の向上並びに開発をはかるために実践の場における研究活動を行います。

がん専門看護師
長屋　由起子

あき亀山駅から病院を臨む

ヘリポート

病室から3階庭園を臨む

2022年5月開院
北部医療センター安佐市民病院で私達と一緒に楽しく働きましょう!

正面エントランスホール

更衣室への通路

小児科病室

外来受付

ナースステーション

デイルーム

手術室ホール

2022年5月新病院開院

JR可部線「あき亀山駅」直通

病院概要

病院理念：愛と誠の精神をもって医療を提供します
地域の基幹病院として高度の医療・ケアを行います

病院概要：病床数：一般病床414床　精神科病棟20床
診療科：30科
地域医療支援病院　地域がん診療連携拠点病院
日本医療機能評価機構認定 3rdG：Ver.2.0

看護部概要

看護部理念：「科学的に」「感性豊かに」「考えて行動する」看護を実践します

基本方針：1. 看護専門職としての能力を高め、安全で安心な看護を提供します
2. 職業倫理と看護倫理を規範とした行動をとります
3. チーム医療の中心的な役割を果たし、質の高い看護を提供します
4.「その人らしさ」を大切にし、患者さんの思いに寄り添える看護師を育成します
5. 地域との連携強化を図り、地域医療に貢献します
6. 健全な病院経営に参画します

看護配置：急性期一般入院基本料1（7：1）　精神科病棟（10：1）

勤務体制：3交代勤務

看護提供体制：固定チームナーシングシステム
パートナーシップ・ナーシング・システム（PNS®）

地方独立行政法人 広島市立病院機構

広島市立
北部医療センター安佐市民病院

Hiroshima City
North Medical Center Asa Citizens Hospital
〒731-0293 広島市安佐北区亀山南 1-2-1
TEL：082-815-5211　FAX：082-814-1791

■アクセス

JR可部線「あき亀山駅」下車、
徒歩すぐ

広島交通・広電バス・JRバス・備北交通
「北部医療センター安佐市民病院（仮称）」下車、
徒歩すぐ

発行日：2022/3/1